

企業紹介

社会に愛され貢献できる
企業を目指して



テクノサド株式会社

代表取締役 山岡 弘之
〒952-0318 佐渡市真野新町31番地3
TEL 0259-51-2525 FAX 0259-51-2526
http://www.technosado.com

業 種：精密機械製造業
資 本 金：5,000万円
事業内容：携帯電話用キーシート、タッチパネルガラス印刷の製造、六次産業事業、プリント印刷事業、社会福祉施設の運営等

携帯電話部品製造の量産工場として海外を中心に多くの製品を佐渡から提供してきたテクノサド(株)。近年は、新たなジャンルへ次々に挑戦している。その中の一つである佐渡の大自然を活かした同社の六次産業事業は著しい成長を遂げており、注目が集まっている。

新分野へ挑戦し続ける

同社は平成4年、電子手帳用キーシート組立を行う(有)丸金商事の佐和田工場が法人化する形で設立。電子手帳用で培った技術をもとに携帯電話のキーシート分野へ参入し、携帯電話の急速な普及に素早く対応することで、急成長を遂げてきた。

現在はTシャツなどにオリジナルデザインを印刷するプリント事業や、佐渡の自然を活かした六次産業事業、社会福祉施設「あすかの郷」の運営など、新ジャンルへも挑戦し、業容を拡大している。



▲本社外観

安心・安全な商品を“六次産業事業”

現在、新事業の六次産業事業が注目を集めている。

日本海に囲まれ、山々をいただく佐渡市は海の幸、山の幸の宝庫。しかし、農林水産業の担い手が減少し、ポテンシャルが十分に発揮されていない側面があった。そこで同社では、佐渡産の食材を活用した六次産業事業に参入し、事業の多角化に取り組んでいる。

同社は、生鮮野菜、海産物、米、おけさ柿などの食材を扱っており、安心・安全な商品を自社で生産・加工し、提供している。これらの商品は、本社にある直売所「さどえもん」などで販売されている。



▲5Sを徹底した工場

大人気“特選あんぽ柿”

同社が手掛ける食材の中でも、棚田会長、山岡社長がおすすめするのが“特選あんぽ柿”である。

種なしで食べやすく、糖度の高いブランド柿である「おけさ柿」を贅沢に使用した“特産あんぽ柿”。食べ易さを重視し、通常はついたままのことが多いへたを取り除いた商品に仕上げている。

同商品をスライスし、乾燥させた新製品“あんぽスライス柿”にも全国のバイヤーから問い合わせが舞い込んでいる。同社は成長分野と位置づけ、一層注力する。

*あんぽ柿とは、干し柿の一種で、通常の干し柿よりもジューシーで柔らかい



▲大好評の“あんぽ柿” 右はスライスし、加工したもの